工業総合研究所所有装置

名称	電子回路図・プリント基板設計システム	メーカ	Quadcept株式会社	型式	Quadcept	取得	H30
概要	電気回路図から回路基板の加工用データまで作成できます						
応用事例	・IoTデバイス用試作基板 ・IoTガジェット用試作基板 ・農業用モニタ機器用試作基板						
主な仕様	一般部品はDIP部品から表面実装品までライブラリに登録済み、センサなどの新規部品はRSコンポーネンツ等のCADデータを使用可能で、設計者自身によるデータ作成も可能。PCBのガーバ（パターン・基板外形）とドリル（スルーホール・取付穴）のデータを、主要な基板作成機に対応したフォーマットで作成できます　入力端末数：4台						
使用手順	回路図設計後にネットリストからパターン図を作成、基板外形設計の後、加工用データに変換します						
出力形態	・回路基板データを回路パターン(拡張子.gbr)と.穴加工データ(拡張子.drlと.rpt)をファイルにして出力						
設計等の制約	当研究所で基板を試作する場合は、プリント基板加工機の制約から、両面基板の形にパターン設計する必要があります。						
使用料 手数料	機器貸出：1時間まで2,000円、2時間目以降1時間までごとに410円						

お問い合わせ　工業総合研究所　技術支援部
TEL: 017-728-0900, FAX: 017-728-0903　e-mail: kou_souken@aomori-itc.or.jp